



荒木千恵子 議員

仕事と子育ての両立を支援して

度から育児時間・出産休暇制度も導入した。

問 保育士は専門性が求められ、命を預かる重要な仕事であるのに低賃金であり、公立保育所では7割が非正規職員である。時差出勤など正職員より大変な勤務や責任も求められる。私は昨年の議会で正規・非正規間の格差は正を求めたが、改善されたのか伺う。

答 昨年、嘱託保育士の賃金では月1万1千円の増額を図り、今年

乗り合いタクシー

問 短期間に意見を公募するパブリックコメントより、市民との直接対話を重ねて公共交通の計画を練り上げていくべきでは。また公共交通活性化協議会の構成員に、老人会が入っていないとの指摘をどの様に受け止めているのか伺う。

答 市民の意見を直接お聞きするための制度がパブリックコメントと考える。公共交通活性化協議会には利用者の方も参加しているの

で、政策に反映させていきたい。

問 運転手の公募に当たっては、市民を信頼し熱く語って発信することが大事と考えるが。

答 運転手確保については、労働環境改善を図る企業への支援等、積極的に取組みたい。

質問を終えて

子育て支援と福祉のまちは、みんなの願い！保育士、介護士の処遇改善も、みんなの願い！！

その他の質問

- 1 介護離職をなくすための支援策は
- 2 介護職員確保のための住宅支援策は
- 3 介護職員の処遇改善を急いで



渡部 寛一 議員

解除の課題解決を

小高病院に入院機能を

問 JR小高駅から相馬駅まで運転再開されることは、とりわけ高校生には朗報です。

答 しかし、小高駅始発7時30分では、原町の高校では、ギリギリ。相馬市の高校は、駅から自転車でも間に合わない時間になる。

問 始発を早めるダイヤ編成改善を強く求めるべきです。

答 市の責任として、改善を強く要望します。

小高病院に入院機能を

問 小高病院の地震被害からの災害復旧をする最後のチャンスです。

答 今、入院機能再開の方針決断をしなければ未来永劫、小高には入院できる病院は無くなります。10床でも20床でも良いので、市長は機能再開の決断を。

問 入院は小高病院ではなく、市立総合病院の充実で対応していきます。

甲状腺検査
受診率を100%に

問 県民健康調査・甲状腺検査の中間報告で、甲状腺がんの発症率が高いのはスクリーニング効果であり、原発事故の影響ではないとしている。しかし一方で、原発事故の影響が高いとする専門家も多い。

幅広い見方、判断が必要です。

答 深刻な問題は、肝心の本格検査の受診率が68%に落ち込んでいることです。なんとしても本格検査の一時検査だけは必ず受診するようにする対策を。

質問を終えて

2回目以降の甲状腺検査＝本格検査が大切です。将来、後悔しないために、絶対受診を。

その他の質問

- 1 希望する全ての人が入れる住宅確保を
- 2 完全バリアフリー住宅に
- 3 甲状腺検査は継続的に保障すること



かしま保育園の運動会（鹿島区）



小高駅折返しのための仮設ホーム



田中 一正 議員

本市ロボット産業の未来は

か、考えを伺う。

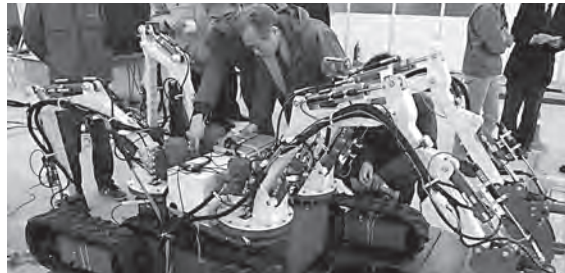
問 ロボットテストフィールド及び国際産学官共同利用施設設置が本市に決定したが、地元企業等にとどのような波及効果が生まれるのか伺う。

答 本市には金属加工を得意とする製造業が多い。国際産学官利用施設でのロボット製品の改良や開発に参画することにより、技術向上が期待され、それが販路拡大や受注増加に繋がるものと考ええる。さらに交流人口が増えることにより商業の活性化が期待される。

問 本市にロボット産業推進室を設けると言うが内容について伺う。

答 国県との連携を密にしながら進めていくためである。

問 今後どのような形でロボットに関する企業誘致を進めていくのか伺う。



開発が進むロボット（菊池製作所）

問 国内外から、本市を訪れる研究者が増えると思うが、宿泊の対応について伺う。

答 産学官利用施設に研究者が宿泊する施設を併設する予定がある。

問 人材育成について、小高工業高校（小高産

業技術高校）とテクノアカデミー浜の連携について伺う。

答 先日のシンポジウムでも小高工業とテクノアカデミー浜の学生に参加して頂いた。ロボット開発に関わる国際的な基準までここで創設するロボットスクールを目指すことも提案されている。

問 産学官利用施設に研究者が宿泊する施設を併設する予定がある。

質問を終えて

南相馬市の未来への扉が今、開こうとしている。復興を成し遂げる最大のチャンスだ！

その他の質問

① 高齢者に優しい街づくりとは

② 本市公共交通網の整備は

③ 地域新電力参入への考えは



志賀 稔宗 議員

鹿島駅舎の新活用で地域活性化

答 復興拠点整備を計画している。更に効果的な取り組みをする。

問 鹿島駅前等の市街地活性化構想の中で、駅舎の改修と周辺整備により地域振興の拠点とする提案がされているが検討状況と見通しは。

答 鹿島商工会、観光協会が鹿島駅舎等利活用推進委員会の中で先進地研修をする等して、意見の収約を図っている。推移を見守りま

問 産業、生活の再建のため復興支援継続が絶対必要と思うが、どのように担保するのか。

答 国県市の間で復興再生に向けて、国が責任をもって取り組む内容の文書を取り交わす。

問 魅力ある地域とするため研究施設、企業誘致等の地域おこしの目玉となる先行投資事業の必要があるのでは。

答 復興拠点整備を計画している。更に効果的な取り組みをする。



鹿島区活性化の核として期待される鹿島駅舎

質問を終えて

市政運営の根幹は何か市長と市民の信頼関係です。「協議」とは意見の押しつけではない。

その他の質問

① 市内デマンド交通実

② 障がい者の外出支援と多目的トイレ増設

③ 強化年度設定による生活道路整備促進は